

AX と共に発展する デジタルイノベーションものづくり

【基調講演】ドローンの衝突回避技術ならびに その国際標準化動向について

日本無線株式会社 執行役員 特機事業部長 平木 直哉

【基調講演】DMG MORI の Machining Transformation

DMG 森精機株式会社 先端技術研究所 所長 執行役員 入野 成弘

【特別講演】イノベーションの起爆剤

－ エンジニアの創造力を解き放つアート思考の真髄 －

株式会社 E&K Associates 代表 長谷川 一英

【会 期】2025 年(令和 7 年)9 月 4 日(木)～5 日(金) 両日共に 9:30～18:00

【会 場】中央大学 後樂園キャンパス 3 号館 14 階 31403・04 室 (オンライン参加可)

【主 催】(一社)スマートサウンドデザインソサエティ(SSDS) 日本モーダル解析協議会(JMAC)

【協 賛】(公社)自動車技術会 (一社)日本音響学会 (一社)日本機械学会 (公社)日本騒音制御工学会
(特非)ヒューマンインタフェース学会

日本モーダル解析協議会(JMAC)は、振動騒音、音質や感性評価などダイナミクス関連の実験や解析技術者へ情報発信と若手エンジニアの育成を推進することを目的に、1991年発足から毎年技術講演会を開催して参りました。

2025年度SSDS/JMAC技術講演会は、“AXと共に発展するデジタルイノベーションものづくり”をテーマに、大学・産業界の第一線で活躍されている講師をお迎えして技術講演・研究事例発表を行います。また、併設展示会「サウンド&バイブレーションデザインフェア2025」を通して振動騒音、音質や感性評価などに関する最新の情報収集や意見交換ができ、産学官の人的交流にも貴重な機会となります。万障お繰り合わせの上、是非ご参加頂き、日々の業務にお役立てください。

一般社団法人 スマートサウンドデザインソサエティ 代表理事 中央大学 理工学部 教授 戸井 武司

日本モーダル解析協議会 会長 中央大学 名誉教授 大久保 信行

参加費(2 日間)

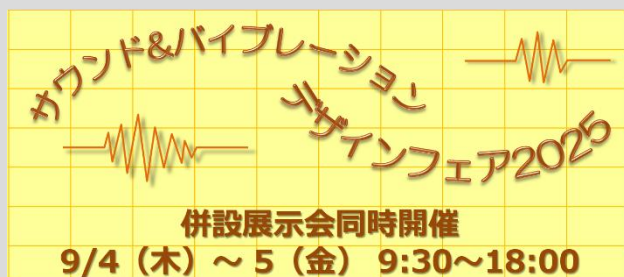
法人(随行者を含め計 3 名まで)	¥ 35,000
個人一般	¥ 15,000
法人会員(SSDS 1～3 名)	無料
個人会員(協賛学会および SSDS)	¥ 12,000
※参加費には消費税が含まれています	

参加申込み等、詳しくは下記
ホームページにアクセスを
お願い致します。

日本モーダル解析協議会(JMAC)
<https://modal.jp/>



サウンド&バイブレーションデザインフェア 2025



振動騒音、音質や感性評価の専門展示会

イー・アイ・ソル、エステック、小野測器、計算力学研究センター、計測エンジニアリングシステム、コンカレント日本 VI-grade 事業部、シーメンス、テクトロニクス&フルーク、東陽テクニカ、TRAMI、ヘッドアコースティクスジャパン、ホットティンガー・ブリュエル・ケアー、ポリテックジャパン、丸文、守谷商会、リオン
<https://www.modal.jp/event/exhibit2025.html>

9/4(木) 2025 年度 SSDS/JMAC 技術講演会 I

[司会 藤井 健司(シーメンス)、有光 哲彦(フィート)]

9:30 10:00	--- 開会挨拶・ガイダンス・展示会 --- * 講師や参加者との交流、および展示会社の最新製品をご覧ください *
10:00 11:20	【基調講演】ドローンの衝突回避技術ならびにその国際標準化動向について ドローンの衝突回避について、主にセンシングを中心としてその技術をご説明すると共に衝突回避システムの国際標準化動向について紹介する。また、物流 DX として利活用が期待されるドローンの課題について述べる。 日本無線株式会社 執行役員 特機事業部長 平木 直哉
11:20 12:05	e:HEV の次世代技術「Honda S+ Shift」に貢献するサウンド技術開発の事例紹介 ドライバーとクルマの一体感を際立たせる「操る喜び」を追求した新技術 Honda S+ Shift におけるサウンドの意義について、開発事例を交えながら紹介する。 本田技研工業株式会社 四輪事業本部 完成車開発統括部 車両開発四部 NV・車体剛性開発課 Staff Engineer 志岐 一輝
12:05 13:30	--- ラボツアー・休憩・展示会 --- * 戸井研究室の紹介、講師や参加者との交流、および展示会社の最新製品をご覧ください *
13:30 14:15	サウンドスケープと音のデザイン サウンドスケープの考え方に基づく人々の音に対する「気づき」のデザイン事例や、静音車両の接近通報音を対象とした音のデザイン事例を紹介する。 宇都宮大学 工学部基盤工学科情報電子オブティクスコース 准教授 濱村 真理子
14:15 15:00	AI 技術による性能開発業務の効率化 AI 技術が開発現場で着実な成果を得るには、エンジニアリングの観点で統括できる知識が欠かせない。開発現場で長年支援しているエステックが提供する V 字プロセスのレイヤ間を連携する AI 技術や ROM 適用事例を紹介する。 株式会社エステック 技術実験部 シニアプロジェクトエンジニア 立岡 宏治
15:00 15:30	--- 休憩・展示会 --- * 講師や参加者との交流、展示会社の最新製品をご覧ください *
15:30 16:15	シン・オンシツヒョウカ・アウフヘーベン 機械学習を応用し音質評価を行うことは、従来の方法と比べてコペルニクス級転回を起こしうるが、従来の方法をクラシックとして尊重し人工知能を活用し高次元へ移行するアウフヘーベンを提言する。 横浜音響研究所 EV サウンドスケープ合同会社 代表 久保 徳理旺
16:15 17:00	スマートサウンドデザインに基づくデジタルイノベーションものづくり 快適かつ機能的なスマートサウンドデザインに基づくデジタルイノベーションものづくりが進展している。自動車における感性サウンドマップの構築や、快適感と覚醒感を両立する音創りなど空間価値を高める研究事例を紹介する。 中央大学 理工学部 教授 / 一般社団法人スマートサウンドデザインソサエティ 代表理事 戸井 武司
17:00 20:00	--- 展示会・交流会 (～18:00)、懇親会 (～20:00) --- * 講師や参加者との交流、および展示会社の最新製品をご覧ください *

9/5(金) 2025年度 SSDS/JMAC 技術講演会 II

[司会 石塚 昌之(シーメンス)、小林 久鷹(スペクトリス HBK)]

9:30 10:00	--- 開会挨拶・ガイダンス・展示会 --- * 講師や参加者との交流、および展示会社の最新製品をご覧ください *
10:00 11:20	【基調講演】DMG MORI の Machining Transformation DMG MORI が取り組む工作機械の変革 -MX (マシニングトランスフォーメーション)- として、工程集約、自動化、DX、GX を柱とする最新の工作機械技術、および開発技術について紹介する。 DMG 森精機株式会社 先端技術研究所 所長 執行役員 入野 成弘
11:20 12:05	製品音の価値とデザイン 製品では、音の付加価値が期待されている。騒音と捉えられがちな音が製品に価値をもたらすのか、価値とは具体的に何か、価値をもつ音はどのような音か。音の価値とデザインに関する研究事例を紹介しながら議論する。 九州大学大学院 芸術工学研究院 音響設計部門 教授 高田 正幸
12:05 13:40	--- ラボツアー・休憩・展示会 --- * 戸井研究室の紹介、講師や参加者との交流、および展示会社の最新製品をご覧ください *
13:40 15:00	【特別講演】イノベーションの起爆剤 - エンジニアの創造力を解き放つアート思考の真髄 - ウォークマンなど画期的なイノベーションを生んだ「アート思考」。常識の枠を超える発想法は、技術者の創造性を解放し、新たな価値創出を可能にする。このアート思考の本質と実践手法を解説する。 株式会社 E&K Associates 代表 長谷川 一英
15:00 15:30	--- 休憩・展示会 --- * 展示会社の最新製品をご覧ください *
15:30 16:15	吸音材のマルチスケール解析とその応用 Biot モデルを用いてダクト内で多層多孔質構造(微視モデル)をモデル化し、得られたインピーダンスの結果を車室内のルーフ表面などに適用した上で、GPU による車室内音響解析の高速化を試み、その結果について紹介する。 計測エンジニアリングシステム株式会社 技術部 伊佐 エスマトラ
16:15 17:00	超音波浮揚技術を用いたウェアラブル空中音響ガジェットの設計と実装 空中での直感的操作を可能とする新しいインターフェースの創出を目指し、音響放射力による超音波浮揚技術を応用したウェアラブルデバイスをデジタルものづくりの視点から設計・実装した。 東京都立大学大学院 システムデザイン研究科 電子情報システム工学域 教授 大久保 寛
17:00 18:00	--- 展示会・交流会 --- * 講師や参加者との交流、および展示会社の最新製品をご覧ください *